

お花畑は、いま・2012

13:30~
17:00
11月
2012年
17日(土)

■会場 北海道大学地球環境科学研究所
D101教室(1階) (札幌市北区北10条西5丁目)

写真: さっぽろ自然調査館



しそばすみれ



講演と各地からの報告

あいさつ 大原 雅 (北海道大学教授)

◆講演: 雪とお花畑の関係 ~大雪山ハクサンイチゲの場合~

川合由加 (北海道大学大学院)

北海道の生物多様性保全について

武田忠義 (北海道環境生活部) 「条例について」

佐藤 謙 (北海学園大学教授) 「現状と課題についてのコメント」

◆若手研究者による研究事例等の紹介

速水将人 「キスミレの繁殖生態-北海道産オオバキスミレの生活史に着目して-」

大沼弘樹 「樺戸山地のオオウサギギクの現状について」

◆地域からの現状と課題についての報告

加盟団体から (3~4題を予定)



きりぎしろう

1998年に発足した「北海道高山植物盗掘防止ネットワーク」(加盟40団体)は、高山帯が抱えるさまざまな問題に取り組むため、2010年に「北海道高山植物保護ネット」と改称しました。盗掘のみならず、オーバーユース問題や外来種・エゾシカの増加、温暖化などにも取り組むネットワークとして、北海道の高山帯が直面している問題について提言します。

- ◆申し込み 不要 (直接会場へいらしてください)
- ◆参加費 500円(資料代) ※学生・児童は無料
- ◆主催 北海道高山植物保護ネット

- ◆問い合わせ先 札幌事務局(さっぽろ自然調査館内 渡辺・丹羽)
電話: 011-892-5306 ファクス: 011-892-5318
メール: hap-net@cho.co.jp

ウェブサイト <http://www.cho.co.jp/hap-net/>